

令和6年度 入学者教育課程表

A 表

(表面)

教育局 石狩

北海道札幌手稲高等学校

全日制課程

学科 普通科

第1学年の
学級数

8

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1年	2年	3年	計
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4			4~5	4~5
	文学国語	4				
	国語表現	4				
	古典探究	4			5~6	5~6
	○発展現代文	2			2	0~2
地理歴史	○発展古典	2			2	0~2
	地理総合	2	2			2
	地理探究	3			4~5	0~5
	歴史総合	2	2			2
	日本史探究	3			4~5	0~5
	世界史探究	3			4~5	0~5
	○近現代世界史	2			2	0~2
公民	○テーマごとの日本史	1			1	0~1
	公	2			2	2
	倫理	2			2	0~2
	政治・経済	2		2		0~2
	○発展倫理	2			2	0~2
	○発展政経	2			2	0~2
	○発展経済	1			1	0~1
数学	○発展政治	1			1	0~1
	○ゼミナール政治・経済・法	2			2	0~2
	数学I	3	3			3
	数学II	4			4	4
	数学III	3			4	0~4
	数学A	2	3			3
	数学B	2			2	0~2
理科	数学C	2			3	0~3
	○数学探究AB	2			2	0~2
	○数学探究IA	3			3	0~3
	○数学探究IIB	2~4			2~4	0~4
	○数学探究IIIB	2			2	0~2
	科学と人間生活	2				
	物理基礎	2		2	2	0~4
保健体育	物理	4			4	0~4
	化学基礎	2	2		2	2~4
	化学	4			4	0~4
	生物基礎	2	2		2	2~4
	生物	4			4	0~4
	地学基礎	2		2	2	0~4
	地学	4			4	0~4
○物理研究	○物理研究	2			2	0~2
	○化学研究	2			2	0~2
	○生物研究	2			2	0~2
保健体育	体育	7~8	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2
	○スポーツA	2			2	0~2
	○スポーツB	2			2	0~2
	○スポーツC	2			2	0~2

A 表

(裏面)

北海道札幌手稲高等学校 全日制課程

学科 普通科

芸 術	音 楽 I	2	2		0~2
	音 楽 II	2		2	0~2
	音 楽 III	2			
	美 術 I	2	2		0~2
	美 術 II	2	— 2	2	0~2
	美 術 III	2		— 2	
	工 芸 I	2	2		0~2
	工 芸 II	2			
	工 芸 III	2			
	書 道 I	2	2		0~2
	書 道 II	2		2	0~2
	書 道 III	2			
	素 描	2		2	0~2
	○ 鑑 賞 音 楽	2		2	0~2
外 国 語	○ 楽 器 演 奏 法 基 礎	4		4	0~4
	○ 美 術 表 現	4		4	0~4
	○ 生 活 の 書	2		2	0~2
	○ 発 展 書 道	4		4	0~4
	英語コミュニケーション I	3	3		3
	英語コミュニケーション II	4	4		4
	英語コミュニケーション III	4		4	4
	論 理 ・ 表 現 I	2	3		3
	論 理 ・ 表 現 II	2		2	2
家庭	論 理 ・ 表 現 III	2			
	○ 発 展 英 語	2		2	0~2
	○ 英 語 探 究	2		2	0~2
情報	○ 時 事 英 語	2		2	0~2
	家庭 基 礎	2	2		2
	家庭 総 合	4			
理 数	情 報 I	2		2	2
	情 報 II	2		2	0~2
理 数	理 数 探 究 基 礎	1			
	理 数 探 究 2~5	2~5			
各学科に共通する各教科・科目の計		31	40~62	71~93	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計		0	0	0	0
学校設定教科に関する科目の計		0	0	0	0
総合的な探究の時間 (総合的な探究の時間)		3~6	1	1	1
合 计		32	21~32	21~32	74~96
特別活動	ホーメルーム活動	1	1	1	3
る そ の 他 の 事 項					

卒業までに修得さ せ る 単 位 数	74~96 单位	卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1分離している 2分離していない
学 期 の 区 分	○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定	○ 1実施している 2実施していない
1 单 位 時 间 の 弹 力 化	○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を(55)分×(6)時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他 ()		
学校外における学修の単位認定	○ 1 実施している (①・③) 2 実施していない		
総合的な探究の時間の実施方法	○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。		
備 考	1 公共は、選択の仕方により前期のみで履修する場合と、通年で履修する場合とに分かれる。 2 倫理及び政治・経済は、前期に公共を履修後に履修する。 3 数学IIIは数学IIを履修後に、英語コミュニケーションIIIは英語コミュニケーションIIを履修後に履修する。 4 物理基礎、地学基礎のうち、必ず1科目を履修する。 5 理科の「基礎を付さない科目」は「基礎を付した科目」を履修後に履修する。 6 芸術の「IIを付した科目」は「Iを付した科目」を履修後に履修する。 7 情報IIは情報Iを履修後に履修する。		

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。